

## 關係資料



# 1 日本参加青年事前研修日程

8月6日(日)	毎朝5分間 事務連絡 (管理部) ↓	受付 制服採寸 男性:セ105 女性:セ5A/512	昼食	オリエンテーション 閉講式	事業概要説明 セ309	休 リナー タール 講義	夕食 自由	自己紹介 アイスブレイク チームビルディング (個人の目標設定 と共有 ・コンフィデント のテーマ設定) セ310	自由 (消灯 23:00)
8月7日(月)	8:55 朝食 自由	自主活動 係・役割分担決定 係:既参加青年 司会:既参加青年 セ310	昼食 自由	自主活動 係ごとの方針・進行表作成・ 既参加青年との懇談 セ310	自主活動 係ごとの方針・進行表作成・ 既参加青年との懇談 セ310	休 憩	休 憩	壮行夕食会 国・レセプションホール1	同上
8月8日(火)	同上	ディスカッション① 基礎編 セ310	昼食 自由	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	夕食 自由	夕食 自由	YL・AYL 候補者 選出 セ310	同上
8月9日(水)	同上	ディスカッション② 実践編 セ310	昼食 自由	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	夕食 自由	夕食 自由	YL・AYL 選挙 セ310	同上
8月10日(木)	同上	自主活動 活動内容の企画・準備 セ513	昼食 自由	自主活動 活動内容の企画・準備 セ513	自主活動 活動内容の企画・準備 セ513	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 活動内容の 企画・準備 セ310	同上
8月11日(金)	退 所 チ ェ ッ ク 返 却	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	昼食 自由	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 活動内容の 企画・準備 セ310	同上

<講師> [ASEANと日本のパートナーシップ] 金城学院大学名誉教授 足立文彦氏 (第4回参加青年、第14回ナショナルリーダー)  
[日本人として国際舞台で活躍するために] (独)国際協力機構国際協力専門員 石川幸子氏 (第8回参加青年、第17回ナショナルリーダー)

# 2 日本参加青年出航前研修日程

10月20日(金)	受付	オリエンテーション 閉講式	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	自主活動 活動内容の企画・準備 セ310	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 活動内容の 企画・準備 セ310	自由 (消灯 23:00)
10月21日(土)	朝食 自由	自主活動 セ101/カ41	昼食 自由	自主活動 セ101/カ41	自主活動 セ101/カ41	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 セ101/カ11	同上
10月22日(日)	同上	自主活動 セ101/カ41	昼食 自由	自主活動 セ101/カ41	自主活動 セ101/カ41	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 セ101/カ41	同上
10月23日(月)	同上	自主活動 セ101/カ41	昼食 自由	自主活動 セ101/カ41	自主活動 セ101/カ41	夕食 自由	夕食 自由	自主活動 セ101/カ41	同上
10月24日(火)	起床 寝具 整理 清掃	リネン・ 鍵返却 朝食	ホテルへ 移動 (バス)	(注) 1. 管理部室:セ103 2. セ:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) センター棟 3. カ:国立オリンピック記念青少年総合センター(NYC) カルチャードーム					



## 5 参加青年の構成等

(1) 国別・年齢別参加青年数

国名	年齢 性別	18～19歳		20～24歳		25～30歳		計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
日本		0	1	8	16	9	4	17	21
カンボジア		1	0	12	10	1	3	14	13
タイ		0	0	7	9	5	7	12	16
ラオス		2	1	7	11	5	2	14	14
インドネシア		0	0	7	10	7	4	14	14
マレーシア		0	1	5	10	9	3	14	14
ブルネイ		1	2	6	6	5	8	12	16
ミャンマー		4	4	10	8	0	2	14	14
フィリピン		0	0	8	6	6	7	14	13
シンガポール		0	0	2	6	7	10	9	16
ベトナム		1	1	9	12	4	1	14	14
計		9	10	81	104	58	51	148	165
(注) 2017年4月1日現在							合計	313	

(2) 国別・職業別参加青年数

国名	職業 性別	公務員		会社員		NGO/NPO		自営		教員		学生		その他		計	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
日本		6	0	3	0	0	0	0	0	0	0	8	17	0	4	17	21
カンボジア		0	1	3	2	0	0	0	0	0	2	11	8	0	0	14	13
タイ		2	5	0	2	1	1	2	2	1	0	6	3	0	3	12	16
ラオス		2	1	2	0	0	2	0	0	0	0	8	11	2	0	14	14
インドネシア		2	1	3	0	1	0	2	2	0	2	5	5	1	4	14	14
マレーシア		3	2	2	1	1	0	2	0	1	0	5	10	0	1	14	14
ブルネイ		1	4	1	2	0	1	2	2	1	1	2	2	5	4	12	16
ミャンマー		0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	13	12	0	0	14	14
フィリピン		3	6	4	2	0	1	0	1	2	0	3	1	2	2	14	13
シンガポール		1	4	1	5	0	0	4	2	0	0	2	0	1	5	9	16
ベトナム		3	0	1	3	1	0	1	2	1	2	7	7	0	0	14	14
計		23	26	20	17	4	5	13	11	7	7	70	76	11	23	148	165
(注) 2017年12月13日現在														合計	313		

## 6 SSEAYP インターナショナルの概要

### (1) SSEAYPインターナショナル (SI) とは

「東南アジア青年の船」事業 (SSEAYP) の参加国では、日本における内閣府 (総理府/総務庁) の青年国際交流事業既参加青年の組織である日本青年国際交流機構 (IYEO) と同様に活動団体を組織し、各国において各種の国際交流活動及び青少年健全育成活動等に寄与しています。



SIは、1987年に、当時のこれらのASEAN6か国の事後活動組織とIYEOによって結成された国際的連携組織です。

### (2) 構成員

正会員：ブルネイ、カンボジア、インドネシア、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ及び日本における事後活動組織  
準会員：ラオス、ベトナムにおける事後活動組織

国際組織としてのSI事務局は、現在日本 (IYEO) に置かれており、事務局長には白鳥正信氏 (第20回日本参加青年、第30回日本NL) が選任されています。なお、事務局次長には、宮原久美氏 (第28回日本参加青年、第29回日本参加青年、第38回日本NL) 及びMs. Pia Adiprima (第24回インドネシア参加青年) が選任されています。

### (3) 目的

SIは、「東南アジア青年の船」事業に参加することで得られた友情の永続・発展を図るとともに、国際交流活動及び社会貢献活動などにより、各国事後活動組織の活動を展開することを第一の目的としています。SIの活動を通して、各国事後活動組織が協力し合い、それぞれの、またSI全体としての目的の達成に向かっていきます。

### (4) 活動内容

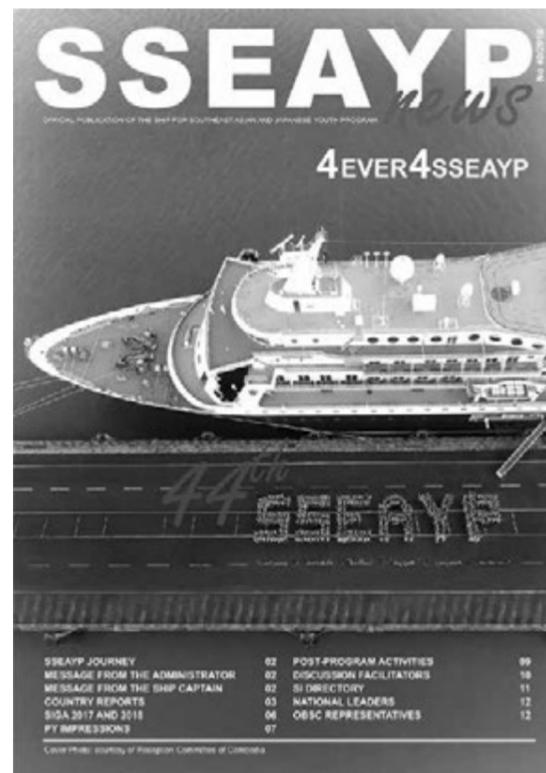
- ① 総会の開催 (SIGA: SSEAYP International General Assembly)  
年1回。開催は参加国の持ち回りで行われています。
- ② 各国事後活動組織代表者会議の開催 (COP: Council of Presidents)  
年2回以上。各国の事後活動組織の代表者が集まり、SIの活動について話し合いを行っています。
- ③ 既参加青年連携強化会議 (OBSC: Onboard Ship

Conference)

年1回。「東南アジア青年の船」事業実施期間に船上において、参加青年に対し事後活動の現状を報告するものです。

#### ④ SSEAYP NEWSの編集

年1回。OBSC代表者によって記事の収集と編集がされています。主な内容は、SIの活動、各国事後活動組織の活動紹介及び各国PYの事後活動紹介等です。



#### ⑤ SSEAYPインターナショナル賞 (SI AWARD)

SI構成員のボランティア精神や社会貢献の精神を促進するために、3年に一度、SIに貢献のあった個人もしくは団体に賞を贈るものです。

#### ⑥ 社会貢献活動の推進

SIは、自然災害の被災地域、障害者施設、児童養護施設などに物資等を提供する他、様々な社会貢献活動を実施しています。各国での資金集めや、様々な支援活動に取り組んでいます。2017年は、SI結成30周年及びASEAN設立50周年に当たる記念の年のため、SI加盟各国でそれぞれの社会貢献活動「Project 30/50」に取り組みました。

#### ⑦ 人材ネットワークの推進

似たような分野の職業や学問に従事している既参加青年同士が、SIの人材ネットワークを活用し、専門

分野に関する情報の共有などを行っています。

- ⑧ 他団体の行う国際交流事業や研修会への人材の派遣  
既参加青年は、事業参加後様々な方面で活躍しています。様々な国で行われている青年国際交流事業、研修会、セミナー等へ人材を派遣することで、既参加青年に多くの活動の機会を提供しています。

#### ⑨ 名簿のデータベース

各事後活動組織でそれぞれ自国の既参加青年の名簿を管理しています。

- ⑩ 「世界青年の船」事後活動組織 (SWYAA: Ship for World Youth Alumni Association) とのネットワーク推進  
「東南アジア青年の船」事業の既参加青年は、IYEOを通じて、「世界青年の船」事業の既参加青年とのネットワークを広げることができます。



年度 (回)	訪問国 注1	参集国 (参集地)	期間		乗船者																	
			運航	日本 国内活動	PY																	
					ブルネイ	カンボジア	インドネ シア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガ ポール	タイ	ベトナム	PY合計	NL	管理部	業務員 等	アドバイザー 等	参加者 合計	
平成 9年度 (24)	シンガポール、インドネシア、 マレーシア、タイ、ベトナム、 ブルネイ、フィリピン、日本	シンガポール	9.29～ 11.12 52日間 計59日間	11.12～ 11.20 8日間	40	2 (航行参加)	44	2 (航行参加)	44	2 (航行参加)	44	2	44	2	44	38	44	11	18	5		380
平成 10年度 (25)	フィリピン、ブルネイ、インドネシア、シンガポ ール、マレーシア、タイ、ベトナム、日本(ラオス、 ミャンマーを代表団が航空機により訪問)	フィリピン (マニラ)	9.30～ 11.17 49日間 計57日間	11.17～ 11.25 9日間	32	4 (航行参加)	32	32	32	31	30	31	32	32	31	31	30	11	17	7		351
平成 11年度 (26)	シンガポール、マレーシア、インドネシア、タ イ、ベトナム、フィリピン、日本(ミャンマー、 ラオスを代表団が航空機により訪問)	シンガポール	10.29～ 12.10 43日間 計51日間	12.10～ 12.18 9日間	-注2	6 (航行参加)	32	32	32	31	30	31	32	32	32	32	32	10	16	8		334
平成 12年度 (27)	シンガポール、ミャンマー、マレーシア、インドネ シア、タイ、ベトナム、フィリピン、日本(ラオス、 カンボジアを代表団が航空機により訪問)	シンガポール	10.24～ 12.6 43日間 計52日間	12.6～ 12.15 10日間	-注2	32	28	28	28	27	28	28	28	28	27	28	28	11	15	11		352
平成 13年度 (28)	日本、フィリピン、ブルネイ、 シンガポール 注3	日本 (東京)	9.12～ 10.16 35日間 計44日間	9.3～ 9.12 10日間	27	28	28	28	28	27	28	28	28	28	27	28	28	11	15	11		352
平成 14年度 (29)	日本、ベトナム、インドネシア、マレーシ ア、フィリピン、シンガポール(ラオス、 ミャンマーを代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	9.17～ 10.22 43日間 計53日間	9.8～ 9.9 10日間	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	11	16	10	1	355
平成 15年度 (30)	シンガポール、インドネシア、マレーシア、タ イ、日本(ミャンマー、ベトナム、ブルネイ、カン ボジア、ラオスを代表団が航空機により訪問)	シンガポール	9.2～ 10.14 43日間 計53日間	10.14～ 10.24 11日間	28	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	11	16	10		355
平成 16年度 (31)	日本、フィリピン、ベトナム、タイ、イ ンドネシア、シンガポール(ラオスを代 表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	9.9～ 10.22 44日間 計53日間	8.31～ 9.9 10日間	27	28	28	28	28	27	28	28	28	28	27	28	28	11	16	11		352
平成 17年度 (32)	マレーシア、タイ、ベトナム、ブル ネイ、フィリピン、日本(カンボジア を代表団が航空機により訪問)	マレーシア (ポトクラン)	10.31～ 12.12 43日間 計51日間	12.12～ 12.20 9日間	28	28	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	11	16	11		363
平成 18年度 (33)	シンガポール、インドネシア、マレーシ ア、ブルネイ、フィリピン、日本(ミヤ ンマーを代表団が航空機により訪問)	シンガポール	10.23～ 12.4 43日間 計51日間	12.4～ 12.12 9日間	27	28	28	28	28	28	26	28	28	28	28	28	27	11	15	13	8	361
平成 19年度 (34)	日本、シンガポール、インドネシア、マ レーシア、タイ、ベトナム(ラオスを代 表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.1～ 12.12 42日間 計52日間	10.22～ 11.1 11日間	28	27	28	28	28	27	27	28	28	28	28	26	27	11	16	13	8	360
平成 20年度 (35)	日本、ブルネイ、インドネシア、タイ、 ベトナム、フィリピン(カンボジアを代 表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	10.31～ 12.11 42日間 計52日間	10.21～ 10.31 11日間	27	28	28	28	28	28	28	28	28	28	28	25	26	11	15	14	8	359

年度 (回)	訪問国 注1	参集国 (参集地)	期間		乗船者																	
			運航	日本 国内活動	PY																	
					ブルネイ	カンボジア	インドネ シア	日本	ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガ ポール	タイ	ベトナム	PY合計	NL	管理部	業務員 等	アドバイザー 等	参加者 合計	
平成 21年度 (36)	日本、フィリピン、マレーシア、シン ガポール、タイ、ブルネイ(ミャンマ ーを代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.6～ 12.18 43日間 計53日間	10.27～ 11.6 11日間	28	27	27	39	28	28	28	28	28	28	28	27	25	11	15	15	8	362
平成 22年度 (37)	日本、マレーシア、タイ、インドネシ ア、シンガポール、ベトナム(ラオス を代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.16 43日間 計53日間	10.25～ 11.4 11日間	28	27	39	28	28	28	28	28	28	28	28	28	27	11	13	17	8	365
平成 23年度 (38)	日本、フィリピン、ブルネイ、インドネシ ア、マレーシア、ベトナム(カンボジ アを代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.16 43日間 計53日間	10.25～ 11.4 11日間	28	28	28	38	28	28	27	28	28	28	28	28	28	11	13	16	8	365
平成 24年度 (39)	日本、ベトナム、タイ、シンガポ ール、インドネシア、ブルネイ (ミャンマーを代表団が航空 機により訪問)	日本 (東京)	11.2～ 12.14 43日間 計53日間	10.23～ 11.2 11日間	28	28	38	27	28	28	28	28	28	28	28	24	28	11	14	15	8	358
平成 25年度 (40)	日本、ベトナム、タイ、シンガポ ール、インドネシア、フィリピン(ラオスを代表 団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.7～ 12.17 41日間 計51日間	10.28～ 11.7 11日間	28	28	37	28	28	28	27	28	28	28	27	27	28	11	14	16	8	364
平成 26年度 (41)	日本、ブルネイ、カンボジア、 ミャンマー、インドネシア	日本 (東京)	11.7～ 12.18 42日間 計51日間	10.29～ 11.7 10日間	27	28	39	28	28	27	28	28	28	28	26	28	28	11	13	15	8	362
平成 27年度 (42)	日本、フィリピン、ベトナム、 ミャンマー、マレーシア(ラオスを 代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.5～ 12.17 42日間 計51日間	10.27～ 11.5 10日間	28	28	37	28	28	25	26	28	28	28	27	27	28	11	11	17	8	356
平成 28年度 (43)	日本、ベトナム、タイ、シンガポ ール、インドネシア(カンボジ アを代表団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.4～ 12.15 42日間 計52日間	10.25～ 11.4 11日間	28	28	39	28	28	28	28	28	28	28	28	27	28	11	12	16	8	365
平成 29年度 (44)	日本、カンボジア、タイ、インドネ シア、マレーシア(ラオスを代表 団が航空機により訪問)	日本 (東京)	11.2～ 12.13 42日間 計52日間	10.23～ 11.2 11日間	28	27	38	28	28	28	28	28	28	28	25	28	28	11	11	18	8	361
計					1,000	515	1,486	1,647	572	1,456	567	1,440	1,409	1,464	647	12,203	382	662	350	106		13,703

本表においては、「運航」とは、出航日から下船日までの期間とする。また、「日本国内活動」とは、外国参加青年が来日した日を含むこととする。

注1 「訪問国」については、平成7年度までは国名のアルファベット順、平成8年度からは船舶による訪問順に並んでいる。

注2 「東南アジア青年の船」事業の実施期間がイスラム教の断食月(ラマダーン)に当たったため、参加を見送った。

注3 ブルネイにおける事故のため、これ以降のプログラムは短縮され、最終寄港地のシンガポールで外国参加青年は下船した。これにより、カンボジア、ラオス及びミャンマーへの代表団による航空機での訪問は中止された。

内閣府青年国際交流事業報告書2017

**平成29年度**

**第44回「東南アジア青年の船」事業**

---

発行 内閣府

〒100-8914

東京都千代田区永田町1-6-1

TEL: 03-6257-1432

FAX: 03-3581-1609

URL: <http://www.cao.go.jp/koryu/>

編集 一般財団法人 青少年国際交流推進センター

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町2-35-14

東京海苔会館6階

TEL: 03-3249-0767

FAX: 03-3639-2436

URL: <http://www.centerye.org/>

編集協力 日本青年国際交流機構

URL: <http://www.iyeo.or.jp/>